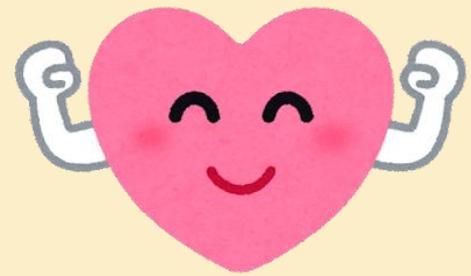
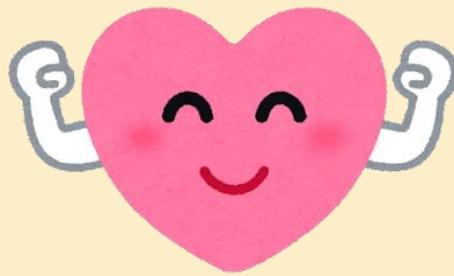
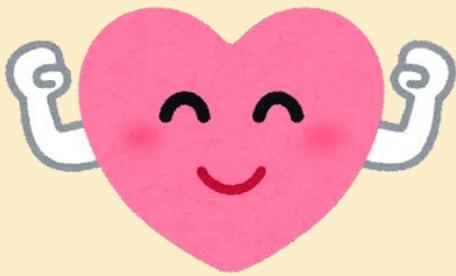


6階東病棟



心臓内科・心臓血管外科

病棟の特徴



病床数：47床（心臓内科：26床、心臓血管外科：21床）

*HCU4床含む

心臓内科の特徴

- 主な疾患は、虚血性心疾患（急性冠症候群、心筋梗塞、狭心症）、心筋症、心臓弁膜症、不整脈、肺塞栓、閉塞性動脈硬化症です
- カテーテル検査・治療は、毎日平日（月曜～金曜日）に行われています

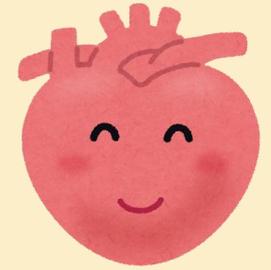
<主な検査と治療>

心臓カテーテル検査、カテーテル治療(PCI・EVT・アブレーション等)、ペースメーカー・ICD植え込み、経皮的動脈弁置換術・経皮的僧帽弁クリップ術・経カテーテル左心耳閉鎖術など

心臓血管外科の特徴

- 主な疾患は、冠動脈疾患、心臓弁膜症、大動脈疾患、末梢血管疾患などです
- 手術は、月・火・水・金曜日に行われています

看護の特徴



看護体制

- 7：1 看護体制（夜勤は2交替・3交替の混合）
- プライマリー制、チームナーシング方式で看護実践
- 心臓内科、心臓血管外科外来とのプール制

新人看護師教育体制

- プリセプター制度
- 定期的に新人看護師、プリセプター、教育担当者と集まり、達成できていること、今の思い、今後の課題を確認し共有する機会を設けています
- 病棟の疾患に特記したチェックリストを用いて、レベルアップを図っています
- 年間を通して、勉強会を実施しています

看護の特徴



看護の特徴

- 病床利用率89.6%（2022年度）
- ICU・CCUの後方病棟としてHCU4床を活用し、循環器看護の専門性を活かした高度な看護を提供しています
- 看護師が中心となり、医師や理学療法士と連携しながら、心大血管リハビリテーションを積極的に行っています
- クニカルパスを導入し、患者用パスを用いて患者さんへの説明を行っています
- NST、褥瘡、緩和ケアチームと協働したチーム医療を推進しています

看護の実際

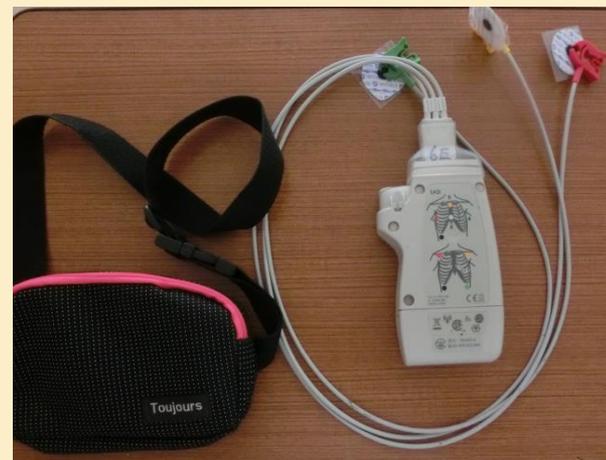


〈お昼のカンファレンス風景〉
患者様のケア計画について
みんなで話し合います



患者様のお薬を配っています

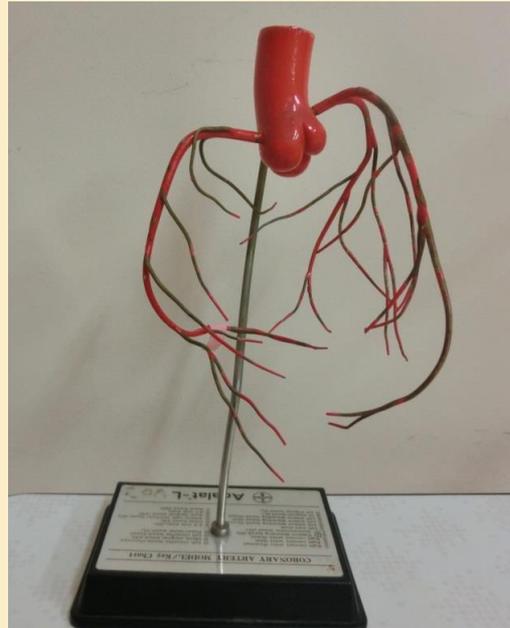
看護の実際



- 心電図波形を確認し、異常の早期発見に努めています
- 24時間分の波形が保存されています



体重計です
毎日、体重を測定し
自己管理を行います



冠動脈と大動脈の模型です
患者様への説明に使用します



心大血管リハビリテーション



回復期リハビリテーションでは、個別のメニューをもとに集団でリハビリテーション専任看護師、理学療法士がリハビリテーションを行います



安静度に沿って、リハビリテーション専任看護師、理学療法士が医師と協力しながら、心筋梗塞リハビリテーションを行います

病棟のお部屋

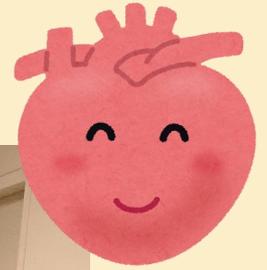


HCU（ハイケアユニット）は4床設置
されています
常時1名の看護師が、患者さまのケアを
行います



詰め所前の3人部屋です

病棟の処置室



経食道超音波・除細動・胸水穿刺など
様々な処置をこの部屋で行います



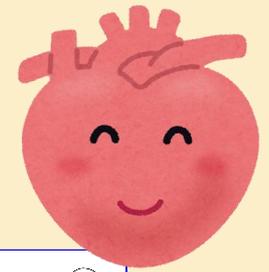
最後に



6階東病棟では、
一見、大変そうに見える循環器看護ですが、
学べば学ぶほどに**達成感・充実感**を
実感することができます。
また、患者様やその家族に**寄り添う看護**を
大切に、退院支援を積極的に行っています。
明るくて楽しい病棟スタッフと一緒に、
エキスパートナースを目指して、
日々頑張っています。



看護の実際



心臓カテーテル検査を受けられる患者様へ CAG(手首/肘)入院診療計画書				
患者氏名:	様	病名:		患者様・ご家族からのご要望・ご希望があれば、ご自由にお申し付け下さい 
経過	入院日	検査当日 (前)	検査	(後)
日時	/ ()	/ ()		/ ()
治療 薬剤(内服)	・普段通りの薬を服用して下さい(一部中止する薬もあります) ・ピグアナイド系糖尿病薬(メトグルコ・グリコラン・メット・メルピン・メトホルミン・メルビス・ジベス・ジベトンなど)は服用しないでください。検査後3日より服用を再開してください。			・普段通りの薬を服用して下さい
点滴	・必要時、夕食後より点滴を行います	・検査室で点滴を行います 		・点滴が終れば抜きます 場合により継続することもあります
処置	・必要時、手首(肘)の毛剃りをします	・手首に痛み止めのテープを貼ります ・トイレを済ませ、検査着に着替えて下さい ・パジャマのズボンは、はいていても結構です ・車椅子で検査室に行きます  注)入れ歯・時計・指輪・めがねははずしておいて下さい		・カテーテルを抜いた部分からの出血予防のため 手首(肘)をテープと板で固定します ・出血がなければ3時間もしくは4時間後に板をはずします ・看護師がガーゼをはずして、バン創膏を貼ります (バン創膏は翌日はがしてください)
検査	・体温、脈拍、血圧、身長、体重測定をします	・体温、脈拍、血圧を測定します		・体温、脈拍、血圧を測定します ・カテーテルを抜いたところから出血がないか確認します
食事	・普通食または心臓食になります ・食事は食堂をご利用下さい ・点滴をされている場合は、部屋にお配りします			・検査終了後より水を飲むことが出来ます (造影剤を早く尿に出すため、多めに水を飲んで下さい) ・1時間後より食事ができます  ・食事は部屋にお配りします
活動 安静	・特に制限はありません 病院内は自由にしてください	・検査中は安静です		・手首(肘)の板がはずれるまで、室内で安静にしてください (トイレ使用時のみ、歩行可能です) ・固定の板をはずした後は、病院内自由となります ・検査した手首(肘)に負担をかけないように過ごして下さい 
排泄	・トイレをお使い下さい 			・トイレをお使い下さい
清潔	・入浴可能です	・入浴禁止です		・入浴可能です
説明	・主治医より検査の説明があります 可能であれば御家族も同席して下さい 説明を行う時間は担当看護師よりお知らせします ・看護師より入院生活についての説明、および検査の説明をします	・検査中は御家族の待機が必要で 病室か談話室でお待ち下さい		・主治医より、ご本人・ご家族に検査結果・今後の治療について説明します (場合により翌日になることもあります) ・主治医からの説明が済み、状態が安定して いれば御家族の方は帰宅されて結構です ・看護師より退院後の生活についての説明があります ①薬についての説明(薬剤師) ②胸痛時の対処法 ③日常生活についての注意点 ④緊急時の受診法

・患者様用
クリニカルパスを
用いて説明を行います

 * 入院の際は、着替え、洗面用具、箸、コップ、履き慣れた靴を持参してください。
* 現在服用している薬を3日間分と薬手帳を持参してください。薬剤師・看護師が確認します。

 * お支払い方法 (平日)精算書をお部屋までお持ちします。1階1番窓口でお支払い下さい。
(休日)後日精算となります。連絡先確認票をご記入いただけます。
* 費用の概算 : 検査内容により金額が変わります
(1割負担の方) 2~6万円 (3割負担の方) 6~15万円

注1: 病名等は、現時点で考えられるものであり、今後検査等を進めていくにつれて変わり得るものです。御了承下さい。
注2: 入院期間については現時点で予想されるものです。入院診療計画書は入院時に必ず持参して下さい。